

STOP THE 格差社会! 全道キャラバン通信

NO.10 2013.6.10 発行責任者 連合北海道組織労働

後志地協では1市13町6村を街宣しながら走破 走行距離は 694 キロで、全道キャラバンは 4000 キロを突破!

6月6日~7日にかけて、キャラバンは後志管内の全市町村を周った。6日(木)の 小樽駅前での後志地区集会には200人が参加

6月6日から、いよいよ後志管内に入ったキャラバンは、後志管内の島牧村、寿都町、黒松内町、 蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町(街頭演説)、共和町、小樽 市と街宣車で周り、翌日は岩内町(街頭演説)、泊村、神恵内村、積丹町、古平町、余市町(街頭演 説)、仁木町、赤井川村の管内全市町村を訪問した。



6日夜の小樽駅前での後志地区集会には、約200人が参 集した。後志地協の磯野会長は、「安倍政権は、民主党政権 下の政策をことごとく否定し、国民軽視の政策を強行して いる。国民生活無視、大企業優遇、地方切り捨ての政策に よって、生活弱者を犠牲にすることは許されない。」と強く 訴えた。

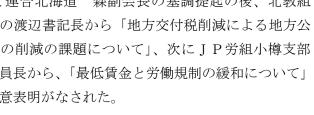


北教組 後志支部 渡辺書記長



連合北海道 森副会長

続いて連合北海道 森副会長の基調提起の後、北教組 後志支部の渡辺書記長から「地方交付税削減による地方公 務員給与の削減の課題について」、次にIP労組小樽支部 吉崎副委員長から、「最低賃金と労働規制の緩和について」 の産別決意表明がなされた。





JP 労組小樽支部 吉崎副委員長

最後に参議院選挙に勝利し、格差と貧困の解消と、労働者、市民の生活を守 るために団結して頑張ろうと、参加者全体の団結ガンバロー三唱で閉会した。

集会後の青年選対後志地区総決起集会には、道下道議が参加し、 予定時間を大幅に超えて意見交換が行われた。





小樽駅前での集会風景



民主党 道下道議を囲んでの 青年選対 総決起集会

今後の集会日程

6/10(月)18:00~ 留萌市中央公民館 6/12(水)18:00~ 岩見沢ホテルサンプラザ

6/16(日)12:00~ 札幌·大通西 11 丁目

STOP THE 格差社会! 全道キャラバン

6.16 札幌 到着集会

日時:6月16日(日)12:00~12:45

会場:大通西 11 丁目

※ 産別旗を持ってご参集願います